

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	家族からの看取りについての事前確認書は入居時の1回のみである。現在の家族の思い(意向)の変化の有無について確認する必要がある。	①今年の看取りノーマライゼーション事前確認書を取る。 ②看取りのケアマニュアル作成	①入居者全員の事前確認書再チェックと家族より同意書を取る。 ②具体的なマニュアル作成と書式を作る。 ③酸素器取り扱いと痰吸引の勉強会をする。	3ヶ月
2	35	スプリンクラーの設置が未だである。夜間の避難訓練が未実施。	①スプリンクラーを設置する ②夜間帯の避難訓練の実施	①スプリンクラー設置に向けて関係者と調整を行う。(現在工事中) ②夜間帯の避難訓練実施に向けて会議を持ち、実施の実施の時期を決めた。(4月3日午後10時実施予定)	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。